

モニタリング指標

指標	担当課	望ましい方向性		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標値
財政目標（自動車運送事業）								
・走行1kmあたりの収入	経営企画課	↑		494円	386円	413円	448円	
・資金不足比率	財務課	↓		4.3%	9.5%	5.6%	3.7%	計画期間を通じて20%未満に抑制
・一般会計補助金繰入額	財務課	↓		27.6億円	30.1億円	33.3億円	33.7億円	
財政目標（高速鉄道事業）								
・単年度損益	財務課	↑		▲45.4億円	▲62.5億円	▲28.3億円	▲16.3億円	計画期間中に黒字転換を図る
・累積損益	財務課	↑		▲867.2億円	▲929.3億円	▲957.6億円	▲973.9億円	令和36年度までの赤字解消を目指す
・資金不足額	財務課	↓		なし	なし	なし	なし	計画期間を通じて発生しないよう努める
戦略1 安全・安心の推進								
・市バス重大事故件数	業務課	↓	通年	8件	3件	5件	3件	0件を目指す
・市バス走行10万kmあたりの有責事故件数	業務課	↓	通年	0.63件	0.53件	0.54件	0.53件	
・地下鉄有責事故件数	安全推進課	↓	通年	0件	0件	2件	1件	0件を目指す
戦略2 快適なお客さまサービスの提供								
・バスの遅れの割合	輸送課	↓	通年	16.9%	10.0%	9.0%	8.00%	
・有責の地下鉄30分以上の遅れ	安全推進課	↓	通年	0件	0件	2件	1件	0件を目指す
・低公害バス比率	整備課	↑	通年	94.6%	96.4%	97.2%	97.4%	計画期間中に100%を目指す
・低床バス比率	整備課	↑	通年	82.5%	90.3%	94.6%	98.5%	計画期間中に100%を目指す
戦略3 まちづくりへの貢献								
・一日平均乗車人員	経営企画課	↑		市バス103千人 地下鉄250千人	市バス76千人 地下鉄191千人	市バス81千人 地下鉄205千人	市バス87千人 地下鉄227千人	令和7年度見込 市バス102千人 地下鉄 275千人
戦略4 持続可能な経営の確保								
・営業収支比率	財務課	↑		市バス 67.9% 地下鉄 73.5%	市バス 51.9% 地下鉄 56.6%	市バス 55.9% 地下鉄 69.6%	市バス 60.3% 地下鉄 77.2%	
・乗車料収入	経営企画課	↑		市バス 6,432,054千円 地下鉄 15,775,986千円	市バス 4,832,679千円 地下鉄 11,619,880千円	市バス 5,084,363千円 地下鉄 12,675,740千円	市バス 5,508,574千円 地下鉄 14,129,670千円	令和7年度見込 市バス64億円 地下鉄 174億円
・有償貸付等収入	財務課	↑		市バス 54,665千円 地下鉄 623,233千円	市バス 53,058千円 地下鉄 610,909千円	市バス 56,956千円 地下鉄 658,804千円	市バス 56,962千円 地下鉄 674,821千円	
・広告料収入	経営企画課	↑		市バス 147,461千円 地下鉄 614,778千円	市バス 149,351千円 地下鉄 506,636千円	市バス 139,865千円 地下鉄 456,178千円	市バス 143,807千円 地下鉄 464,660千円	